

令和 2 年度 決算 に 係 る

定 期 監 査

資 料

決 算 審 査

令和 3 年 7 月

令和新时代創造部統計課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	職員の定員、現員調べ	1
4	役付職員の調べ	1
5	主な事業に関する調べ	2
6	決算資料（総括表）	4
7	事業別実施状況調べ	5
8	予備費の充用調べ	6
9	繰越関係調べ	6
	(1) 継続費逐次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
10	収入証紙取扱調べ	6
11	現金の取扱状況	6
	(1) 現金取扱状況	
	(2) つり銭の状況	
12	財産に関する調べ	6
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の保有状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
13	財産の貸付け及び使用許可調べ	6
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの）	
14	借受不動産明細調べ	6
15	職員駐車場の管理状況調べ	6
	(1) 管理状況	
	(2) 減免の考え方	
	(3) 使用料の見直し	
16	寄附物件の受納状況調べ	6
17	備品の処分状況調べ	6
18	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	6
	(1) 亡失、損傷の報告状況	
	(2) 物品確認の実施状況	
19	貸付金等状況調べ	6
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
○	意見、要望等	6

1 前年度指摘事項等に対する措置等

該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

該当なし

3 職員の定員、現員調べ

区分	種別	事務職員		技術職員		現業職員		合計		備考
		R3.4.1	R2.4.1	R3.4.1	R2.4.1	R3.4.1	R2.4.1	R3.4.1	R2.4.1	
		現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	現在	
定員		23	23	0	0	0	0	23	23	
現員		(2) 25	(0) 23	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(2) 25	(0) 23	休職2名
過不足 (△)		2	0	0	0	0	0	2	0	
臨時的 任用職員		0	0	0	0	0	0	0	0	
会計年度 任用職員		4	4	0	0	0	0	4	4	一般事務1名 事務補助3名

4 役付職員の調べ

(令和3年7月1日現在)

職名	氏名	在職期間	備考
課長	森山 貢	年 月 1 3	
課長補佐	井手野 孝広	2 3	
課長補佐	谷口 正	4 3	

5 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳			
		国庫支出金	起債	その他	一般財源
周期調査等の実施	293,566	293,566	0	0	0
将来ビジョン	関連なし				
令和新時代創生戦略	関連なし				
政策項目	関連なし				

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

国から法定受託した各種統計調査を行い、鳥取県の状態を明らかにし、各種行政施策等の立案や企業活動に役立てる。

(イ) 事業の実施状況

総務省統計局（基本統計費）

調査名	調査の概要	調査の周期
経済センサス一活動調査	すべての事業所及び企業を対象に従業者数、事業内容、売上高などを調査する令和3年経済センサス一活動調査の準備事務を行った。	5年

総務省統計局（国勢調査費）

調査名	調査の概要	調査の周期
令和2年国勢調査	すべての人・世帯を対象とする全数調査であり、国の最も基本的で重要な統計調査であるが、新型コロナウイルス感染症の発生・感染防止のため、地域の実情に応じて、世帯と調査員が対面しない非接触の方法により実施した。 ・調査対象数：全県下 4,496調査区 ・調査員：2,828人 ・指導員：433人	5年

農林水産省（農林水産統計費）

調査名	調査の概要	調査の周期
2020年農林業センサス	すべての農林業経営体を対象に経営体の概要、農林業の労働力、農地及び林地の状況等を調査した農林業センサス調査票を審査し、概数値の調査結果の公表を行った。	5年

イ 令和2年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

① 統計調査における新型コロナウイルス感染防止対策

・新型コロナウイルス感染症の影響下でも継続的な実施が求められる統計調査において、様々な懸念に対応するとともに関係者や関係機関と密接な連携等により継続して調査を行った。

② 調査員管理・統計調査審査の体制強化

・各種統計調査について問題点や改善点を洗い出した。

ウ 成果及び効果

① 統計調査における新型コロナウイルス感染防止対策

- ・令和2年国勢調査は、非接触となるインターネット（38.0%）及び郵送（46.7%）の回答率は合わせて84.7%（※）であり、前回平成27年国勢調査（68.2%）より16.5%高くなった。
※H27国勢調査の世帯数を分母とした場合のR2.11.20現在の暫定値
- ・令和2年毎月勤労統計調査（2種）の調査対象事業所は、休業や人員削減もある中、回答率は新型コロナウイルス感染対策前と同様に高水準（約90%）を維持した。

② 調査員管理・統計調査審査の体制強化

- ・労働力調査マニュアル（簡易版）を作成し、調査員事務打合せ会に使用することで説明時間の短縮とともに、調査員の負担軽減や県審査事務の効率化が図られた。
- ・家計調査の審査時に活用できる確認・審査ポイントを示したわかりやすい資料を作成し、調査世帯への記入の指導にも活用できた。

エ 課題

① 統計調査における継続した新型コロナウイルス感染防止対策

- ・新型コロナウイルス感染のリスクを踏まえて、感染防止対策の徹底に引き続き取り組んでいく必要がある。

② 統計調査結果の利活用の促進

- ・統計調査協力事業所の皆様に調査結果を利活用いただくため、経済団体から意見聴取するなど、事業所の要望を踏まえて取り組んでいく必要がある。

6 決算資料
一般会計(歳入)

(単位:円)

区分	科目	予算額			現額			調定額 A	収入済額 B	不納欠損額 C	収入未済額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	計	継続費及び繰越事業費繰越財源充当額	繰越事業費繰越財源充当額	計					
	総務手数料	71,000	0	71,000	0	0	0	0	0	0	0	
	総務費委託金	451,088,000	△ 4,650,000	446,438,000	0	0	435,048,102	435,048,102	0	0	0	
歳入	物品売払収入	125,000	0	125,000	0	0	53,750	51,540	2,210	0	債務者死亡による不納欠損	
	雑入	18,000	0	18,000	0	0	28,969	28,019	950	0	債務者死亡による不納欠損	
	合計	451,302,000	△ 4,650,000	446,652,000	0	0	435,130,821	435,127,661	3,160	0		

一般会計(歳出)

(単位:円)

区分	科目	予算額			現額			支出済額の内訳			差引残額 (不用額) A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	計	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計	支出済額 (決算額) B	本庁	出納機関		
歳出	統計調査総務費	181,976,000	△ 16,357,000	165,619,000	0	0	161,601,597	161,601,597	0	0	4,017,403	
	基本統計費	38,417,000	0	38,417,000	0	0	34,708,518	34,708,518	0	0	3,708,482	
	労働統計費	12,379,000	△ 1,802,000	10,577,000	0	0	9,853,028	9,853,028	0	0	723,972	
	農林水産統計費	2,603,000	△ 500,000	2,103,000	0	0	874,821	874,821	0	0	1,228,179	
	教育統計費	564,000	0	564,000	0	0	238,782	238,782	0	0	325,218	
	国勢調査費	284,695,000	0	284,695,000	0	0	257,982,373	257,982,373	0	0	6,712,627	
	合計	500,634,000	△ 18,659,000	481,975,000	0	0	465,259,119	465,259,119	0	0	16,715,881	

7 事業別実施状況調べ

(単位:円、%)

事業名	予算現額				計 A	支出済額 (決算額) B	翌年度 繰越額 C	差引残額 (不用額) A-B-C	執行 率 B/A	事業計画と実績・成果、 不用額の理由等
	当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減						
(統計調査総務費)										
職員人件費 (統計調査総務費)	171,081,000	△ 15,429,000	0	0	155,652,000	153,747,281	0	1,904,719	99%	統計専任職員23名及び会計年度任用職員5名(R2.11.1から1名増)に係る人件費
統計調査総務費	10,895,000	△ 928,000	0	0	9,967,000	7,854,316	0	2,112,684	79%	統計専任職員に係る事務経費、市町村職員に対する研修の実施、県が実施する統計調査の調整事務及び国への届出事務、統計調査員確保対策事業及び統計利用促進事業等を実施した。
目 計	181,976,000	△ 16,357,000	0	0	165,619,000	161,601,597	0	4,017,403	98%	
(基本統計費)										
(主) 基本統計費	38,417,000	0	0	0	38,417,000	34,708,518	0	3,708,482	90%	主な事業に関する調べの調査及び総務省所管の小売物統計調査、家計調査、労働力調査、工業統計調査を実施した。 広報課で執行(445,500円)
目 計	38,417,000	0	0	0	38,417,000	34,708,518	0	3,708,482	90%	
(労働統計費)										
労働統計費	12,379,000	△ 1,802,000	0	0	10,577,000	9,853,028	0	723,972	93%	厚生労働省所管の毎月勤労統計調査を実施した。
目 計	12,379,000	△ 1,802,000	0	0	10,577,000	9,853,028	0	723,972	93%	
(農林水産統計費)										
(主) 農林水産統計費	2,603,000	△ 500,000	0	0	2,103,000	874,821	0	1,228,179	42%	主な事業に関する調べのとおり 説明会、会議の中止または書面による代替開催されたことによる旅費及び役務費の不執行によるもの。
目 計	2,603,000	△ 500,000	0	0	2,103,000	874,821	0	1,228,179	42%	
(教育統計費)										
教育統計費	564,000	0	0	0	564,000	238,782	0	325,218	42%	文部科学省所管の学校基本調査及び学校保健統計調査を実施した。 説明会がオンライン開催に代替されたことによる旅費及び役務費の不執行によるもの。
目 計	564,000	0	0	0	564,000	238,782	0	325,218	42%	
(国勢調査費)										
(主) 国勢調査費	264,695,000	0	0	0	264,695,000	257,982,373	0	6,712,627	97%	主な事業に関する調べのとおり
目 計	264,695,000	0	0	0	264,695,000	257,982,373	0	6,712,627	97%	
合計	500,634,000	△ 18,659,000	0	0	481,975,000	465,259,119	0	16,715,881	97%	

8 予備費の充用調べ

該当なし

9 繰越関係調べ

該当なし

10 収入証紙取扱調べ

該当なし

11 現金の取扱状況

(1) 現金取扱状況

収入科目(節)	収入済額(円)	件数(件)	備考
物品売払収入	1,830	5	刊行物売払収入
合計	1,830	5	

(2) つり銭の状況

該当なし

12 財産に関する調べ

(1) 公有財産

該当なし

(2) 金券類の保有状況

ア 金券の保有状況

有 ・ 無

イ タクシーチケットの保有状況

該当なし

(3) 基金

該当なし

(4) 債権

該当なし

13 財産の貸付け及び使用許可調べ

該当なし

14 借受不動産明細調べ

該当なし

15 職員駐車場の管理状況調べ

該当なし

16 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

17 備品の処分状況調べ

該当なし

18 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 亡失、損傷の報告状況

有 ・ 無

(2) 物品確認の実施状況

有 ・ 無

19 貸付金等状況調べ

該当なし

○ 意見、要望等

該当なし